

協定書を交わした(左から)小坂喬峰市長、三輪晃治郎
取締役、山下隆夫部長＝恵那市役所



恵那市とバロー、旨味屋クラブ

高齢者見守りで協定

恵那市は28日、バローホールディングス(多治見市)、旨味屋クラブ(瑞浪市)と高齢者の見守り活動協定を締結した。

旨味屋クラブはバローホールディングスと業務提携。恵那市で高齢者宅の移動販売事業を始めており、訪問先のお年寄りに異変を感じた際、同市高齢福祉課へ通報する。同市にとって高齢者見守り活動の協定締結先は25事業所となった。

同市役所で締結式があり、小坂喬峰市長、バローホールディングスの山下隆夫無店舗販売事業部長、旨味屋クラブの三輪晃治郎取締役が協定書を交わした。三輪取締役は「直接、お年寄りたちと接する仕事なので、異変があった時は素早く通報したい」、山下部長は「バロー創業の地、恵那市の高齢者を守りたい」と意気込んだ。

小坂市長は「とても心強い体制となった。ますます、高齢者の見守りに力を入れたい」と感謝した。

(三輪真大)